

大阪 荷動き停滞感も外部環境悪く弱基調

(大阪) 大阪地区の鉄スクラップ市況は依然として弱基調。週明けを迎えても入荷殺到は聞かれず、単独での値下げは考えづらいものの、地区内を別にして、内外環境は一向に振るわない点で、東京製鉄主導での下げ不安は解消へ向かう気配にないようだ。同地区電炉のH2実勢値は3万4000~3万5000円、新断バラ同4万~4万5000円、鋼グライ粉バラ同3万2500~3万3000円見当で推移。

地区内では先週31日と3日に2度計1,500円がたの値下げが波及となりつつも、先週後半の共同輸出船積み荷動きに歯止めをかけたことで、一連の下げ改定にもかかわらず、電炉側の入荷ラッシュは聞こえてこない。目立った制限買いも聞かれなくなるなか、市中でも先行きへの警戒から出荷練りを早めていたことが低調気味な荷動きをもたらしている。今月生産は一部除けば先月並みもしくはそれに近いレベルにあると見られる

ため、「市況は下落へ転じつつも、実勢以上の価格が残っているように需要が落ち込んだわけではない。他地区の価格も有利にある以上、府内単独で相場が動くような状況にもなく、裏値を残しながらの入荷促進がつづいていくのでは」(ヤード業者筋)という。

一方、中部地区におけるトピー工業の荷止めを受け、東京製鉄田原工場では入荷が殺到し、同社九州工場へは今週も韓国からの輸入スクラップの入着が見込まれており、需給不安は改善されてこない。また、国内の値下げに合わせて、輸出相場も下振れしているため、内外格差が一向に埋まらないことも市中の先安不安に拍車をかけており、「地区内だけを見渡すと不安材料はないが、外部に目を向ければ弱気材料しかない。落ち着き先が見えづらい以上、このまま他地域の値下げのタイミングで府内相場も段階的に切り下がっていくのでは」(商社)との見方を強めている。

山原商会、新ヤード開設 荷受対応を強化

(山口) 山原商会(本社=山口県宇部市、山原一紀社長)は10月29日、港町ヤード(宇部市港町2丁目5263番地14)を開設した。

新ヤードの敷地面積は約1,200坪、コンクリート床で油水分離槽を完備している。同社では本社ヤード内に社員用の駐車場を設けていたが、扱ひ数量の増加に伴って手狭になり、新たに敷地を取得。駐車場を移設し、本社ヤードを最大限に活かすことで、作業効率化と荷受対応の強化を図った。山原社長は「現在は社員の駐車場として利用しているが、ストックヤードとしての活用も検討している。今後もお客様のニーズにお応え

できるようなヤード作りを心掛けていきたい」と話す。

同社は鉄・非鉄スクラップの全般を扱うヤードディーラーで、月間取扱数量は約5,000ト(代納含む)

を誇る。平成25年に本社ヤードのレイアウトをリニューアル、併せて油圧シャーを更新し、作業効率と加工処理能力を飛躍させた。さらに工場見学会の開催や地元のプロサッカーチームのスポンサーになるなど地域に根ざした活動を通じて幅広く活躍している。



新たに開設した港町ヤード

第49回NSオープン西部地区大会 内海義文氏が個人戦優勝

(大阪) 株式会社ナベショー(本社=大阪市中央区、渡邊泰博会長)は10月27日、第49回NSオープン西部地区大会を兵庫県西宮市の「西宮高原ゴルフ倶楽部」で開催し、当日は60名(IN8組、OUT8組)が参加した。主な成績は次の通り(敬称略)。

▶個人戦優勝=内海義文(有内海陸送) ▶準優勝=岩本輝二(イトウメタル) ▶3位=三宅武志(有内海一

男商店) ▶バスグロ=内海義文

▶団体戦優勝=佐藤修(佐藤興企)、内海義文、高井宣明(加古川金属工業)、長谷川拓也(ナベショー)



サヤミツ産業 有限会社

兵庫県姫路市白浜町宇佐崎南2丁目29 TEL (079) 247-2510
FAX (079) 247-2511

ステンレス・アルミ・特殊金属・レアメタル

SAYAMITSU Inc.

生産から廃棄物処理まで
ナニワの刃物が応援します!



株式会社 浪速刃物製作所

本社 〒536-0004 大阪市城東区今福西4丁目3-22
TEL 06-6939-4871 FAX 06-6939-4874
東京 〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町446-1
TEL 048-925-4554 FAX 048-924-1974
E-mail info@naniwa-hamono.co.jp